



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 佐藤 政司
幹事 小熊 東
SAA 川口登志雄
会報小委員長 今泉 敏徳

○例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9
○例会場 ホテルミドリ TEL 974-8261 ホテルミドリ内
TEL0246-62-3737

第 2735 回 例会 平成 30 年 5 月 23 日(水・曇)

2017 - 18 年国際ロータリーのテーマ

ロータリー:変化をもたらす

地区協議会報告

◎会長報告-佐藤政司会長

皆さん、こんにちは。まず、5月19日(土)にパルセいいざかで地区協議会がありました。ミドリさんに7時に集合し、帰りは18時頃になりました。いろいろなフォーラムに分かれて新しい方針等を聞きました。後程地区協議会に参加された方から報告がありますので私からは以上です。

◎幹事報告-小熊東幹事

- ・国際ロータリーよりリーダー研修会のご案内が届いています。
- ・米山記念奨学会から17回寄付感謝状が後藤泰治会長に届いています。後程お渡し致します。
- ・いわき平中央ロータリークラブから6月プログラム、いわき平ロータリークラブから6月プログラムと週報が届いています。
- ・勿来地区命を救う会愛の献血市民運動推進協議会開催の案内が届いております。只今紹介したものは回覧中です。

◎各委員会報告

◇出席委員会-大平伸人小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

◇スマイルボックス委員会

-富岡幸広委員

- ・地区協議会御苦勞様でした。
- 生駒、富岡、富澤、押田、高萩、高橋、渡邊(貴)、高田、清水、吉野、岩元、荒川(義)、渡邊(公)、赤津(善)、大平、星、佐藤(英)各会員及び佐藤政司会長、木幡副会長、鈴木会長エレクト、小熊幹事



ロータリーソング 我等の生業

-今月は青少年奉仕月間です-

4つのテスト

押田 行正 会員



・本日早退ごめんなさい。

鈴木(雅)、斉藤、今泉各会員

・前回休んでごめんなさい。

生駒、木村各会員

◇社会奉仕委員会-生駒祐健委員長

皆さん、こんにちは。来週の早朝例会についてご連絡を致します。30日の朝6時30分までに集合していただき6時30分から作業を開始したいと思います。6時30分から開始し7時頃まで行います。その後、やまたまやさんへ移動し早朝例会と食事になります。欠席される方は連絡を下さい。参加者はロータリージャンパー着用をお願い致します。宜しくお願いします。

◎米山功労賞授与

米山功労賞17回メジャードナーいわき勿来ロータリークラブ後藤泰治殿ということで賞状が届いています。お渡し致しますので前のへ方へどうぞ。



◎地区協議会報告

鈴木正人会長エレクト

先週5月19日(土)2018-19年度の地区研修協議会がパルセいいざかをメイン会場に開催されました。出席者は会長は私で幹事に嵐会員、



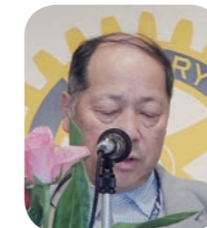
クラブ戦略計画委員会には木幡副会長、公共イメージアップ分科会には広報の荒川清会員、会員増強拡大ロータリー情報委員会には佐藤政司会長、職業奉仕委員会には川口会員、奉仕プロジェクトチームに社会奉仕委員会と国際奉仕委員会があり社会奉仕に鈴木敏広会員、国際奉仕に星会員、青少年奉仕委員会には高橋会員、ロータリー財団に清水会員、米山奨学会に富岡会員に出席していただきました。地区委員の鈴木雅之会員、パストガバナーの渡邊公平会員、分区ガバナー補佐の高萩会員の合計14名で参加しました。私の方は会長・幹事分科会があり、地区の財政について説明があり、2017-18年度地区中間決算報告、地区大会決算報告、2018-19年度行事予定、地区予算(案)の承認がありました。会長分科会では会長はどうあるべきかということで実践リーダーシップの話を聞きました。また、ロータリー賞にチャレンジ、ロータリーとは何か、ロータリーの目的等の話を聞きましてまだまだ勉強不足だと実感しました。

木幡 智清副会長



私はクラブ運営戦略計画委員会研修に汗を流して出席しました。第1セッションは阿久津パストガバナーの話、第2セッションはグループディスカッションで出席率を高めるにはどうした良いか、あなたのクラブの戦略計画等の題でディスカッションを行いました。他クラブでも若い方が出席率が悪く、働いているので日中は集まれないので夜に開催したら酒ばかり飲み問題だということでした。

佐藤 政司会長



私は会員増強・拡大・ロータリー情報委員会に出席しました。まず、若い会員と女性会員の増強ということで当地区でも会員の高齢化対策は直面している大きな課題ですと言われました。40代の若い会員の増強に取組んで欲しいとも言われました。当地区の女性会員は159名で女性会員の割合は6.6パーセントです。また、現会員の退会を防ぐ話もあり、会員の高齢化の影響もあり、年間の退会者数が増えています。退会者を防止するためにこれからクラブが出来る対策はあると思います。出席率90パーセント以上を目指すことも方法の1つです。楽しい例会、興味のある例会を行い退会者を減らす等です。私なりに役に立つことが出来ればと思っています。

星 行夫会員

私は鈴木敏広会員と一緒に奉仕プロジェクト分科会に参加しまし



た。今年度地区の委員組織が変更され社会奉仕委員会と国際奉仕委員会、青少年交換委員会が集まり奉仕プロジェクトグループとなりました。社会奉仕では猪苗代湖の水草回収、各クラブで奉仕の実践、他委員会との情報収集の話でした。国際奉仕では海外クラブと友好締結、海外へ出て国際奉仕(囲戸・トイレ・子どもの遊具の贈呈)、里親制度の話でした。青少年交換は昨年より大幅に予算が増えて今年度は8名を予定しています。

高橋 伸安会員



青少年奉仕分科会には地区から9名の役員と担当相談役に渡邊公平パストガバナーと高萩勝利次期ガバナー補佐が出席されました。各クラブの青少年奉仕担当の方約40名も出席しました。青少年奉仕活動は青少年達が指導力養成活動や社会奉仕及び国際奉仕プロジェクトとして、世界平和と異文化を理解するプログラムに参加する様々な活動を体験することでその育成を促し、資質を高めることにあり、その青少年達が将来ロータリアンになることを望まれています。

清水 信弘会員



私はロータリー財団委員会に出席致しました。財団は皆さんからの貴重な寄付があり、それを財源に使っています。私達は毎年寄付をし、年会費、スマイルボックスからも寄付しております。その他に個人の寄付を皆さんにお願いいたしますので宜しくお願いします。基金は寄付して3年後にその半分を補助金として使うことが出来ますので当クラブでプロジェクトがあればグローバル基金を活用して下さい。

富岡 幸広会員



私は米山記念奨学会の分科会に出席して参りました。米山記念奨学会は米山梅吉先生によって設立されたもので、日本の国には特に必要な事業ではないかと実感しました。日本は島国で隣国と友好を結ぶのは難しい状態です。米山記念奨学会の中に将来の日本の生きる道は、平和と親睦しかない。その平和日本を世界に理解してもらうためにはアジアの国々から1人でも多くの留学生を日本に迎え入れて平和日本を肌で感じてもらうことがそれが日本のロータリーの最も相応しい国際奉仕事業ではないかとうたっています。今年当クラブでも韓国の朴相俊さんを鈴木雅之会員がお世話することになりました。皆さんのご協力宜しくお願いします。

出席状況

正会員数 56名
本日出席会員数 40名

カード出席 3名
修正出席率 72.70%